

心の飛沫

宮本百合子

青空文庫

胡坐

ああ 草原に出で

ゆつくりと榆の木蔭

我が初夏の胡坐を組もう。

空は水色の襦サティン子を張ったよう

白雲が 湧いては消え 湧いては消え

飽きない自然の模様を描く。

遠くに泉でもあるか

清らかな風のふくこと！

私は、蟻の這い廻る老いた幹に頭をよ寄せ

牧人のように

外気に眼を瞑って 光を吸う。

耀^{ひかり}や熱に 魂がとけ
軽々と情景に翔ぶ この思い。

カーテン

若き夫と妻。

明るい六月の電燈の下で

チラチラと鋏を輝かせ

針を運び

繊細なレースをいじる。――

「どう?……これでよろしいの?

長くはなくって?」

妻は薄紫のきものの膝から

雪のようなきれをつまみあげた。

「いいだろう。寸法を計ったのだもの」

夫は 二足で 傍らの小窓に近づいた

六月 窓外の樹々は繁り

かすかな虫の声もする 夜。

朝 彼等の小窓に

泡立つレースのカーテンが

御殿のように風に戦いで 膨らんだ。

〔一九二四年六月〕

青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集 第十七巻」新日本出版社

1981（昭和56）年3月20日初版発行

1986（昭和61）年3月20日第4刷発行

初出：「婦人世界」

1924（大正13）年6月号

入力：柴田卓治

校正：磐余彦

2003年9月15日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

心の飛沫

宮本百合子

2020年 7月17日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>